



みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる128のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝平成25年も「蒲江・北浦大漁海道だより」をよろしくお願ひします。＝

今月のシーニック・バイウェイ



東九州道(須美江～延岡)開通！

12月15日(土)に東九州道(須美江～延岡 18.4km)が開通しました。

開通後たくさんの車が走行しており、地域の皆さんが、いかに東九州道の開通を待っていたかが伺えます。本区間は、「無料」の高速道路です。皆さん安全運転に気をつけてハイウェイをご利用ください。

撮影場所:延岡JCT・IC

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



地域で活動する人



◆田村幸七(タムラ コウシチ)さん ～道の駅「北浦」駅長～

田村さんは、またの名を浜ちゃん(現地芸能人 塩屋浜七)と言い日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会の主力メンバーです。北浦ビーチを含む浜木綿村も管理しており、海岸清掃など日々勤しんでいます。

浜ちゃんから一言、『Happy New Year! 今年も是非、道の駅「北浦」に遊びに来てね!!』



田村幸七さん



歴史・文化資源



◆とんど焼き(佐伯市蒲江大字丸市尾浦)

「とんど焼き」は、地区民が正月しめ飾りを持ち寄り、海岸で焼き、一年の無病息災を祈る伝統行事です。広場では、婦人会が「ぜんざい」や「干物」を振る舞い、賑わいをつくれます。

～今年の『とんど焼き』は1月15日に行われる予定で、どなたでも参加できます。～



「とんど焼き」の様子



振る舞われる干物



東光寺の八日薬師

◆東光寺の八日薬師祭(大分県佐伯市蒲江)

東光寺本堂に隣接する薬師堂には、応永13年(1406年)に西野浦の海中から引き揚げられたと伝えられる薬師如来像が安置されています。薬師如来は近隣の漁師たちに「海の守護仏」として信仰が厚く、毎年1月8日の八日薬師祭には多くの参拝者で賑わいます。昔は、延岡方面からの参拝魚船で港がいっぱいになったようです。



食



◆寒ブリ(佐伯市蒲江)

いよいよ寒ブリの季節です。気温も海水温も下がり、この時期ブリが一番美味しくなります。

佐伯市蒲江で養殖された「寒ブリ」は、脂がのった絶品の魚です。刺身や熱めし(あつめし)、照り焼き、ブリしゃぶなど美味しい食べ方も沢山あります。



「寒ブリ」の出荷状況



自然・景観資源

◆丸市尾港防波堤灯台(佐伯市蒲江丸市尾浦)

丸市尾港防波堤灯台(昼)



丸市尾の港の入口には『丸市尾港防波堤灯台』があります。この灯台は、宮崎県に一番近い大分県の防波堤灯台です。

建物に付いている銘板には、初点 昭和40年12月と記載されて年季を感じさせます。

緑色の光が夜の船の航行の安全を見守っています。

丸市尾港防波堤灯台(夜)



活動報告 ◆延岡をめぐる4Dayマーチin北浦開催!!

11月18日(日)に、北浦町と島浦町において、市政施行80周年記念事業「延岡をめぐる4Dayマーチin北浦」が開催され、約100名の幅広い年齢層の参加者が、「お大師! 観音! 浦・浦めぐりうおーく!!」をテーマに、ウォーキングや島めぐりを楽しみました。



尻浦展望台で休憩している様子



北浦井

○当日の行程: 下阿蘇緑地公園→リアス式海岸散策→宮野浦大師三ヶ所参り→中井一萬さんの宮野浦大師の歴史等説明→宮野浦生活館(北浦井とすり身のみそ汁の昼食)→島めぐり→島浦町上陸→島野浦観音めぐり・寺院など散策

活動報告 ◆のじぎく祭り

11月18日(日)に「第13回たかひら展望公園のじぎく祭り」が開催されました。

今年は、大雨や害獣等の影響で少しまばらだという話でしたが綺麗にのじぎくが咲き誇っていました。昼飯祭りも復活し、蒲江の風物詩を大勢の方が楽しんでいました。



サイクリングロードに咲くのじぎく



活動報告 ◆年末清掃作業を実施しました。

12月12日(水)、佐伯市と観光協会の主催で道の駅かまえ周辺と県道37号線轟峠駐車スペース周辺の清掃を行いました。約1時間の清掃で、軽トラ2台分のゴミが集まりました。多くのゴミは車から捨てられたと思われるタバコ、空き缶、弁当殻でした。

東九州道(須美江～延岡間)の開通を皮きりに、今年度内には、大分・宮崎県境を挟む蒲江～北浦間も開通します。宮崎方面からの来客も増加すると思われるので、もう一度マナーの見直しをお願いします。



清掃作業の様子



活動報告 ◆東九州伊勢えび海道 伊勢えび祭り 公開抽選会を開催

12月20日、「東九州伊勢えび海道、伊勢えび祭り」期間中(9月2日～12月2日)に加盟店で伊勢えび料理を食べた方に伊勢えびが当たる公開抽選会が北浦総合支所で行われました。当選された20名の方、おめでとうございます。今年は、伊勢えび事業もいよいよ10周年を迎えます。
＝スゴ～イ企画があるかも?! 今から楽しみです。＝



お知らせ

◆日本風景街道大学が開催されます◆

平成25年1月12日(土)～13日(日)、於: 宮崎市【宮崎大学】

※詳しくは、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会事務局 谷越さんへ
TEL 080-2705-8399



東九州自動車道建設情報



開通前の東九州道を歩きました!

12月15日、東九州道の施工業者さんの主催で日頃ご協力いただいている地域の方に現場内(蒲江IC～波当津IC間)を自由に散策していただく催しがありました。当日は、約200名の地元の方が参加され、「思ったより広い」、「早く運転してみたい」、「通院が楽になる」等、思い思いの感想が聞かれました。1日も早い開通目指して頑張ります。



見学会様子(丸市尾付近)

東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

県境～北川間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

◆日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ◆

URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0813 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489